

江戸川区地域エネルギービジョン 第3回策定委員会 要旨

日時：平成19年9月14日（金）10時00分～12時00分

場所：タワーホール船堀 307 会議室

1. 開会

- 事務局より挨拶。
- 岡島委員長より挨拶、配布資料の確認。

2. 議事内容

(1) エコタウンえどがわ推進計画の検討

1) 第1章 計画の基本的事項

【資料の表現方法・見せ方について】

- 区民にわかりやすい表現を心掛けていただきたい。
- 専門用語などが難しいため、注釈が必要である。
- 江戸川区の特長を強調できるような表現としていただきたい。
- 区民は何をすればいいか、区は何をするのかを分かるようにしていただきたい。

【計画の趣旨について】

- 「もったいない運動」の拡大は、計画の目的を達成するための手段として位置づけていただきたい。

【日本一のエコタウンの定義について】

- 「日本一のエコタウン」が何なのかということ趣旨に入れて示していただきたい。
- その際に、事例などがあると分かりやすくなると思われる。

【計画の位置づけについて】

- 京都議定書の達成を目標とするのではなく、さらにその先を見据えた計画としていただきたい。

【その他の意見について】

- 前回の策定委員会で経済産業省の方から新エネルギーの定義の見直しの方向性について説明があった。今後の動向についても留意しながら計画の策定を行う必要があると考える。
(第3章の意見とする)

2) 第2章 地域特性の把握

【資料の表現方法について】

- 細かいデータは、あまり読まれないものなので資料編としてはどうか。
- 文章の部分を絵付で表現すると、よりイメージしやすくなるので検討して欲しい。
- 資料の全てを見るのは大変なので、アンケート資料のように箇条書きでまとめてあると分かりやすい。

【江戸川区の地域力について】

- 江戸川区の特長である地域力という観点からの記載を追加していただきたい。
- 計画の中では、総合人生大学の活用なども検討したい。

【具体的な修正箇所】

- 地域特性資料の気温グラフの出典は、「Metro100」から「METROS100」に修正していただきたい。

【意見・感想】

- アンケート結果において、「もったいない運動」が認知されていないことが残念であった。自分の協議会などでも強く推進したい。また、区としても大いにPRして欲しい。
- 自動車通勤者の実態把握は可能か。この実態が把握できれば対策にもつなげやすいので、今後検討していただきたい。
- 集合住宅の住民が多いという結果が出ているので、これらの人たちが取り組みやすい対策を検討していきたい。

3) 第3章 江戸川区のエネルギー消費量・温室効果ガス排出量の現状と将来推計

【エネルギー消費量等について】

- 全国、東京都、区の比較では、算定方法が異なっている部分があるので、注釈が必要と考える。
- 民生業務部門と運輸部門のエネルギー消費構造は、変化があると言って良いと考える。

(2) 今後の取組み事例の検討

【施策体系の検討について】

- 民生業務部門の対策を検討したい。
- 温室効果ガス排出量のうちでフロン類が増加しているため、HFCs回収などの取組を追加したい。
- フードマイレージの試行を検討したい。
- 施策案について、さらに提案を行いたい。また、これから技術革新が相当進んでいくことが考えられるため、新しい技術も視野に入れたいと考える。
- 施策を運用する体制や仕組みを委員会の中で構築していきたい。
- これまでの新エネルギーの概念にとらわれずに、経済産業省で概念整理が行われている範囲で施策を提案していきたい。
- 日本一のエコタウンをどのような施策から実施するかを委員会で協議したい。
- 目標や目的を示していただいた上で、さらに議論をしたい。

【意見・感想】

- 区民の理解を促進するように、もっとシンプルに資料を整理していただきたい。
- すでに地球温暖化防止に対するやる気がある人は、自分で率先して行動しているはずである。やる気がない大多数の区民を動かすための資料として作成したい。
- 書き出しの工夫を行っても良いかも知れない。環境省の報告書では、最初の部分を会話調にしたり、委員のコラムを織り交ぜたりするなど読ませる工夫をしたこともある。
- 自動車メーカーにはよりクリーンなエンジン、石油会社にはよりクリーンな軽油を開発してもらい、トラックやバス事業者が一般の方々に後ろ指さされないような方向にもっていききたい。
- 「もったいない運動」の認知度は低いですが、参加意識や関心は非常に高いので、もっと行政と民間が力を合わせて上手に普及・促進を図りたい。

(3) 事務連絡（今後のスケジュール等）

- 事務局より次回策定委員会の連絡。

[了]